

令和4年8月8日

新型コロナウイルス感染者の発生について

当院に勤務する職員3名および入院患者さん5名において、新型コロナウイルス感染症が確認されましたのでご報告申し上げます。8月6日から7日にかけて職員3名に咽頭痛などの症状があり、ウイルス検査（抗原定量検査、PCRと同等の感度）を行なったところ陽性でした。この職員と接触のあった患者さんの検査を行い、5名が陽性と判明しました。感染経路については現在調査中です。

現状の対策として、当面病棟への新規患者受け入れを中止するとともに、当該病棟入院中の患者さん、および同病棟職員に対して定期的に抗原定量検査（PCRと同等の感度）を実施するなど、引き続き健康管理を行い、感染拡大の防止に万全を期してまいります。新型コロナウイルスの潜伏期間を考慮すると（オミクロン株でおよそ2-5日）今後も陽性となる患者さんや職員が発生する可能性があります。

新型コロナウイルスへの対応につきましては、これまで頻回の手洗いや適切な个人防护具（マスク、アイシールドなど）を用いるなど、細心の注意を払っておりましたが、このような事態となり、患者さんはじめご家族の皆様にご心配をおかけしていることを深くお詫びいたします。

なお、当該病棟以外の診療については通常通り行っております。今後とも、患者さんが安心して診療をうけていただけますよう、職員一丸となって取り組んでまいりますので、ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

院長 西村和修